

マナーモードの設定内容を変更する

マナーモード設定時に、自動的に設定される機能（簡易留守録、着信音量、バイブレータ、ランプ設定、マナートークモード、サウンド再生音量、Vアプリ再生音量、Vアプリバイブレータ）を変更します。

●お買い上げ時の設定は、次のとおりです。

簡易留守録	ON	着信音量	すべてサイレント	バイブレータ	すべてON
ランプ設定	スモールライト	マナートークモード	ON	サウンド再生音量	サイレント
Vアプリ再生音量	サイレント	Vアプリバイブレータ	ON		

簡易留守録

簡易留守録のON/OFFを設定します。

メニュー ▶ ファンクション ▶ 表示/設定2 ▶ マナー設定変更 ▶ 簡易留守録
「**1**ON」/「**2**OFF」選択 ➡ ●

着信音量

着信音量を設定します。

メニュー ▶ ファンクション ▶ 表示/設定2 ▶ マナー設定変更 ▶ 着信音量
「**1**通常着信」～「**5**配信確認」選択 ➡ ● ➡ 「**1**サイレント」/「**2**ステップ」/「**3**音量1」選択 ➡ ●

●「サイレント」にすると、スピーカーから音は鳴らなくなりますが、イヤホンからは「音量1」で鳴ります。

バイブレータ

着信を振動でお知らせするかどうかを設定します。

メニュー ▶ ファンクション ▶ 表示/設定2 ▶ マナー設定変更 ▶ バイブレータ
「**1**通常着信」～「**5**配信確認」選択 ➡ ● ➡ 「**1**ON」/「**2**OFF」選択 ➡ ●

マナー設定変更で着信音量を「ステップ」に設定すると

- 着信設定の着信音量（☞P.8-2）やアラーム設定のアラーム音量調節（☞P.12-15）を「サイレント」に設定していると、音量は「サイレント」になります。また「音量1」～「音量5」に設定していると、設定されている音量までの「ステップ」になります。（「音量3」に設定しているとき：「音量1」→「音量2」→「音量3」）

マナー設定変更でバイブレータを「ON」に設定すると

- 着信設定のバイブ設定（☞P.8-3）やアラーム設定のバイブ設定（☞P.12-15）を「OFF」または「SMAF連動」に設定していても、「ON」として動作します。

ランプ設定

着信時のランプの動作を設定します。

メニュー ▶ ファンクション ▶ 表示/設定2 ▶ マナー設定変更 ▶ ランプ設定

「1 通常動作」～「3 OFF」選択 ➡ ●

- 変更できる内容は次のとおりです。

通常動作	着信設定 (P.8-2) などで設定されている内容に従います。
スモールライト	スモールライトが点滅します。
OFF	すべて点滅しません。

マナートークモード

マナートークモードのON/OFFを設定します。

メニュー ▶ ファンクション ▶ 表示/設定2 ▶ マナー設定変更 ▶ マナートークモード

「1 ON」/「2 OFF」選択 ➡ ●

- 「ON」にすると、マイクの感度が上がり、通話中に小さな声で話しても伝わるようになります。(「🔊」点滅)

補足

マナートークモードを設定していなくても、通話中に「話す」を長く(1秒以上)押すと、マナートークモードの設定ができます。通話を終了すると、マナートークモードは解除されます。

サウンド再生音量

サウンド再生音量を設定します。

メニュー ▶ ファンクション ▶ 表示/設定2 ▶ マナー設定変更 ▶ サウンド再生音量

音量選択 ➡ ●

Vアプリ再生音量

Vアプリ再生音量を設定します。

メニュー ▶ ファンクション ▶ 表示/設定2 ▶ マナー設定変更 ▶ Vアプリ再生音量

「1 サイレント」/「2 音量1」選択 ➡ ●

Vアプリバイブレータ

Vアプリバイブレータを設定します。

メニュー ▶ ファンクション ▶ 表示/設定2 ▶ マナー設定変更 ▶ Vアプリバイブレータ

「1 ON」/「2 OFF」選択 ➡ ●